

糖化の遅い貯蔵品種 ブルーメラクイーン



【特 徴】

- 1.果実は1.8～2.0kgの中玉種。玉は濃緑色の偏円形で花落ちが小さい。
- 2.交配後45～50日で収穫できる中早生種で肉質は強粉質で食味良好。
- 3.特に糖化の遅い品種で、長期貯蔵に適する。
- 4.葉柄は短く、葉折れ倒伏少なく風に強い。
- 5.雌花は株元から発生し、放任栽培でも着果は大変良く収量性が高い。
- 6.適作型は広く、ハウス・トンネル・露地栽培または 抑制栽培にも適する。

【栽培のポイント】

- 1.肥料は窒素成分で10a当り12～13kgとやや多めの管理とする。
- 2.雌花の着生は安定しており株元50cm以降に着果させるのが望ましい。
- 3.後半草勢が大人しくなると2番果がやや丸くなるので肥料切れしないようにする。

	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
寒冷地					●	x			■			
一般地			●	x		●	x	■		■		
暖地	●	x		●	x		■	■		●	x	■




プリメラクイーンの特徴

@よくあるカボチャのお悩み・・・

味が良い品種はどれも作るのが難しい・・・収量も少なくなりがち

作りやすい・たくさん取れる品種は味がイマイチ・・・

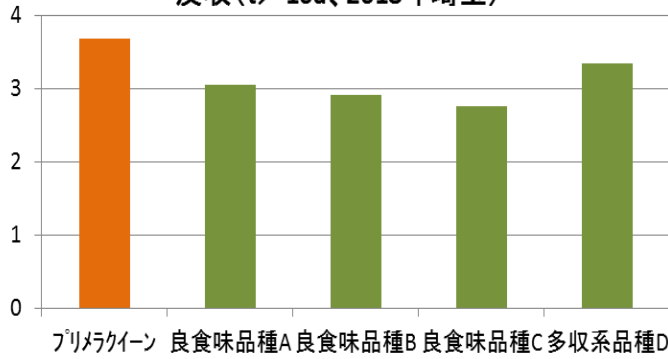


 **プリメラクイーンは収量性とおいしさを兼ね備えた品種！**

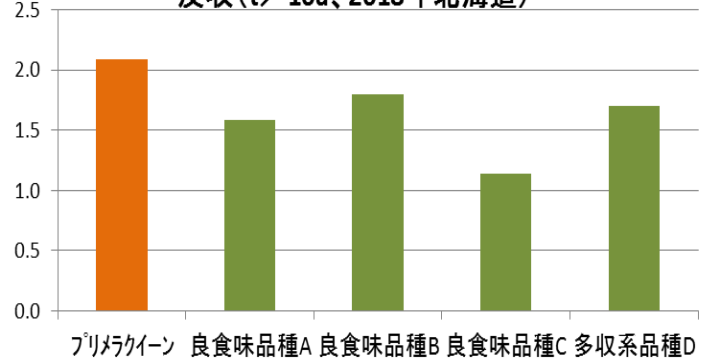
[2016-18年試験データ]

① 安定の収量性

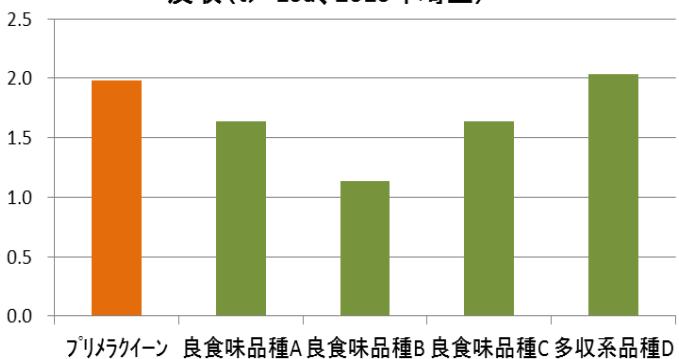
反収 (t/10a, 2018年埼玉)



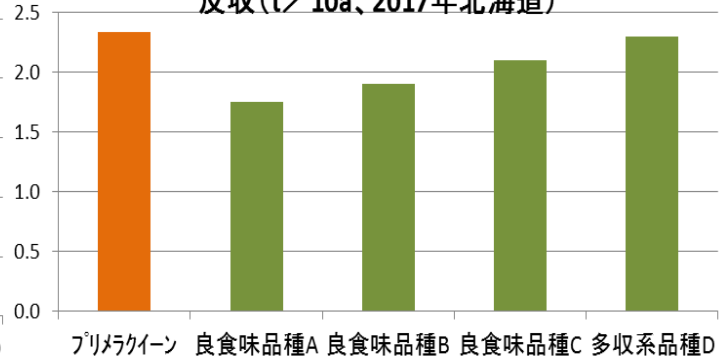
反収 (t/10a, 2018年北海道)



反収 (t/10a, 2016年埼玉)



反収 (t/10a, 2017年北海道)



② 食味も良い！

食味試験データ
(2018)

パネル方式・15名、
各1-5点で評価（低
1-5高）,15名平均
スコア

	プリメラクイーン	良食味品種A	良食味品種B	良食味品種C	多収系品種D
甘さ	3.5	3.0	3.5	3.0	3.0
ホクホク	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0
総合	4.5	4.5	4.5	4.0	3.0

さらに・・・③貯蔵性も良い！

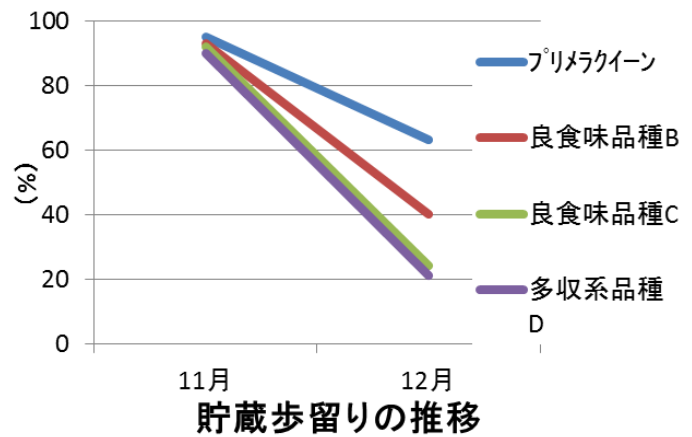
貯蔵試験データ

2016年、北海道

[耕種概要]

子づる3本仕立て、9月中旬収穫。

風乾後、貯蔵庫保管時の貯蔵歩留りの推移



プリメラクイーン栽培のポイント！

【露地促成栽培】

- 肥料は窒素で12～13kg/10aを目安（一般地・標準的な畑）
- 素直に伸ばして素直に着果させる
- 一本整枝がおすすめ（700～800株/10a）
- 株元だけは摘果
- 葉面散布や追肥（窒素1kg/10a程度）で樹を維持し2番果までとる。
- 手をかけすぎない！

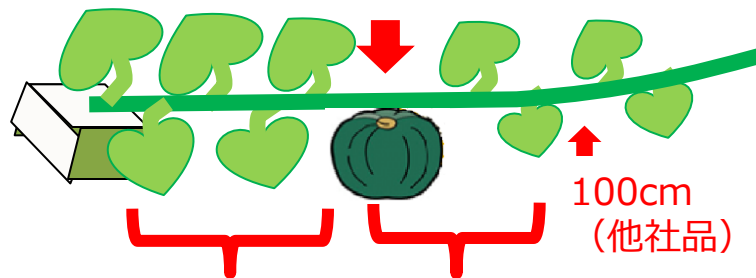
@着果位置は株元50cm以降

- ・株元の雌花は摘花
- ・株元50cm以降から着果（一般食味系品種は100cm以降）
- ・着果後は整枝を省略（その分作業量が減ってラクに）

@手をかけすぎない

- ・つる先の側枝は放任で樹勢を維持する

着果位置 50cm以降



整枝する

ここの方は整枝作業を省力できる

一般品種 ← → プリメラクイーン

【その他留意点】

- 樹勢が弱くなると2番果が丸くなるので、樹勢を落とすすぎないようにする（整枝しすぎない）。
- プリメラクイーンは元々背丈が低い（葉柄が短い）。背丈で草勢を判断しない（右写真）。

